



いのちを守る、暮らしを守る。

2017年8月20日 第65号

東京都議会議員  
都議会公明党

# 遠藤守レポート

## 「厚生」「議会改革」委に所属

### 都民目線で視察・団体ヒアリングも

【ご挨拶】皆さまからご信任いただいた新たな任期が7月23日スタートしました。8月8日には都議選後初の臨時議会が開かれ、私は厚生委員会と議会改革検討委員会への所属が決まりました。厚生委員会では、公約に掲げたがん対策の充実をはじめ、医療と介護の連携強化や人材確保、子育て支援など、「いのちを守る」政策を着実に前へ進めてまいります。一方、今回新たに設置された議会改革検討委員会では、公用車廃止（議長・副議長を除く）、通年議会の導入（年間を通じ都議会を開会することで、都政課題を臨機応変に議論できる）など、公明党の主張の実現に向け、各党協議をリードしてまいります。

#### ■がん診療の現状と課題を調査

都が経営を支えている荏原病院を訪ね、黒井院長らの案内で、院内を視察（7月18日）。がん診療の第一線を見て回るとともに、放射線治療機の更新やPET導入の是非などをめぐって、意見交換しました。



#### ■来年度予算編成で団体要望

都議会公明党は都の来年度予算編成に向けて、7月25日から8月3日にかけて、中小企業や福祉、教育など110を超す各種団体から要望を受けました。今後、党として内容を精査し、小池知事宛てに必要な提言を行う予定です。

